

成瀬ダム建設事業の検証に係る検討

報告書 (原案) 案

平成 24 年 11 月

国土交通省東北地方整備局

【注】

本報告書（原案）案は、成瀬ダム建設事業の検証に係る検討にあたり、検討主体である東北地方整備局が「ダム事業の検証に係る検討に関する再評価実施要領細目」に沿って検討している内容を示したものであり、後に国土交通本省に報告する「対応方針（案）」を作成する前の段階における東北地方整備局としての（原案）案に相当するものです。

国土交通本省は、東北地方整備局から「対応方針（案）」とその決定理由等の報告を受けた後、「今後の治水対策のあり方に関する有識者会議」の意見を聴き、対応方針を決定することになります。

目 次

1. 検討経緯	1-1
1.1 検証に係る検討手順	1-3
1.1.1 治水（洪水調節）	1-3
1.1.2 新規利水	1-4
1.1.3 流水の正常な機能の維持	1-6
1.1.4 総合的な評価	1-6
1.1.5 費用対効果分析	1-6
1.2 情報公開、意見聴取等の進め方	1-7
1.2.1 関係地方公共団体からなる検討の場	1-7
1.2.2 パブリックコメント	1-9
1.2.3 意見聴取	1-9
1.2.4 事業評価	1-9
1.2.5 情報公開	1-9
2. 流域及び河川の概要について	2-1
2.1 流域の地形・地質・土地利用等の状況	2-1
2.1.1 流域の概要	2-1
2.1.2 地形	2-2
2.1.3 地質	2-2
2.1.4 気候	2-3
2.1.5 流況	2-4
2.1.6 土地利用	2-5
2.1.7 人口と産業	2-6
2.1.8 自然環境	2-8
2.1.9 河川の利用	2-11
2.2 治水と利水の歴史	2-12
2.2.1 治水事業の沿革	2-12
2.2.2 過去の主な洪水	2-18
2.2.3 利水事業の沿革	2-20
2.2.4 過去の主な渇水	2-23
2.2.5 河川環境の沿革	2-29
2.3 雄物川の現状と課題	2-30
2.3.1 治水の現状と課題	2-30
2.3.2 利水の現状と課題	2-35
2.3.3 河川環境の整備と保全に関する現状と課題	2-39
2.4 現行の治水計画	2-44
2.4.1 雄物川水系河川整備基本方針の概要（平成 20 年 1 月 28 日策定）	2-44

2.4.2 雄物川水系河川整備計画（素案）の概要	2-45
2.5 現行の利水計画	2-51
2.5.1 かんがい計画（国営かんがい排水事業（平鹿平野地区））の概要	2-51
2.5.2 水道計画の概要	2-53
2.5.3 発電計画（秋田県）の概要	2-57
2.5.4 流水の正常な機能の維持の目標の概要	2-57
3. 検証対象ダムの概要	3-1
3.1 成瀬ダムの目的等	3-1
3.1.1 成瀬ダムの目的	3-1
3.1.2 名称及び位置	3-2
3.1.3 規模及び型式	3-3
3.1.4 貯水容量	3-3
3.1.5 ダム使用権の設定予定者	3-3
3.1.6 建設に要する費用	3-4
3.1.7 工期	3-4
3.2 成瀬ダム建設事業の経緯	3-4
3.2.1 予備調査	3-4
3.2.2 実施計画調査	3-4
3.2.3 建設事業	3-4
3.2.4 水源地域整備計画等	3-4
3.2.5 成瀬ダムの建設に関する基本計画告示	3-5
3.2.6 環境に関する手続き	3-5
3.2.7 用地補償関係について	3-5
3.2.8 これまでの環境保全への取り組み	3-5
3.3 成瀬ダム建設事業の現在の進捗状況	3-7
3.3.1 予算執行状況	3-7
3.3.2 用地取得	3-7
3.3.3 家屋移転	3-7
3.3.4 付替道路	3-7
3.3.5 ダム本体関連工事	3-7
4. 成瀬ダム検証に係る検討の内容	4-1
4.1 検証対象ダム事業等の点検	4-1
4.1.1 総事業費及び工期	4-1
4.1.2 堆砂計画	4-4
4.1.3 計画の前提となっているデータ	4-7
4.2 洪水調節の観点からの検討	4-8
4.2.1 成瀬ダム検証における目標流量について	4-8

4.2.2	複数の治水対策案の立案（成瀬ダムを含む案）	4-9
4.2.3	複数の治水対策案の立案（成瀬ダムを含まない案）	4-11
4.2.3.1	治水対策案の基本的な考え方	4-11
4.2.3.2	複数の治水対策案の立案	4-30
4.2.3.3	パブリックコメントを踏まえた治水対策案の立案	4-34
4.2.4	複数の治水対策案の概要	4-37
4.2.5	概略評価による治水対策案の抽出	4-91
4.2.6	治水対策案の評価軸ごとの評価	4-93
4.3	新規利水（かんがい）の観点からの検討	4-126
4.3.1	ダム事業参画継続の意思・必要な開発量の確認	4-126
4.3.2	水需要の点検・確認	4-127
4.3.3	複数の新規利水対策案の立案（成瀬ダム案）	4-129
4.3.4	複数の新規利水対策案の立案（成瀬ダムを含まない案）	4-130
4.3.4.1	新規利水対策案の基本的な考え方	4-130
4.3.4.2	複数の新規利水対策案（かんがい）の立案	4-149
4.3.5	概略評価による新規利水対策案（かんがい）の抽出	4-193
4.3.6	利水参画者等への意見聴取結果（かんがい）	4-195
4.3.7	新規利水対策案（かんがい）の評価軸ごとの評価	4-199
4.4	新規利水（水道）の観点からの検討	4-209
4.4.1	ダム事業参画継続の意思・必要な開発量の確認	4-209
4.4.2	水需要の点検・確認	4-210
4.4.3	複数の新規利水対策案の立案（成瀬ダム案）	4-228
4.4.4	複数の新規利水対策案の立案（成瀬ダムを含まない案）	4-229
4.4.4.1	新規利水対策案の基本的な考え方	4-229
4.4.4.2	複数の新規利水対策案（水道）の立案	4-249
4.4.5	概略評価による新規利水対策案（水道）の抽出	4-288
4.4.6	利水参画者等への意見聴取結果（水道）	4-290
4.4.7	新規利水対策案（水道）の評価軸ごとの評価	4-296
4.5	流水の正常な機能の維持の観点からの検討	4-313
4.5.1	流水の正常な機能の維持の目標	4-313
4.5.2	複数の流水の正常な機能の維持対策案の立案（成瀬ダム案）	4-314
4.5.3	複数の流水の正常な機能の維持対策案の立案（成瀬ダムを含まない案）	4-315
4.5.3.1	流水の正常な機能の維持対策案の基本的な考え方	4-315
4.5.3.2	複数の流水の正常な機能の維持対策案の立案	4-334
4.5.4	概略評価による流水の正常な機能の維持対策案の抽出	4-385
4.5.5	利水参画者等への意見聴取結果	4-387
4.5.6	流水の正常な機能の維持対策案の評価軸ごとの評価	4-391
4.6	目的別の総合評価	4-402

4.6.1 目的別の総合評価（洪水調節）	4-402
4.6.2 目的別の総合評価（新規利水：かんがい）	4-407
4.6.3 目的別の総合評価（新規利水：水道）	4-412
4.6.4 目的別の総合評価（流水の正常な機能の維持）	4-417
4.7 検証対象ダムの総合的な評価	4-422
5. 費用対効果の検討	5-1
5.1 洪水調節に関する便益の検討	5-1
(1) 氾濫ブロックの設定	5-1
(2) 無害流量の設定	5-3
(3) 対象洪水の選定	5-3
(4) 氾濫計算に用いたハイドログラフ	5-3
(5) 被害額の算出	5-3
(6) 年平均被害軽減期待額の算定	5-3
5.2 流水の正常な機能の維持に関する便益の検討	5-4
5.3 成瀬ダムの費用対効果分析	5-4
(1) 総便益	5-4
(2) 総費用	5-5
(3) 費用対効果分析	5-6
6. 関係者の意見等	6-1
6.1 関係地方公共団体からなる検討の場	6-1
6.1.1 実施状況	6-1
6.2 パブリックコメント	6-11
6.3 意見聴取	6-26
6.3.1 学識経験を有する者からの意見聴取	6-26
6.3.2 関係住民からの意見聴取	6-32
6.3.3 関係地方公共団体の長からの意見聴取	6-47
6.3.4 関係利水者からの意見聴取	6-47
6.3.5 事業評価監視委員会からの意見聴取	6-47
7. 対応方針(案)	7-1
巻末資料	巻末-1